お願いとご注意

— 重要なお知らせ —

SoftBank

SoftBank 002P for Biz

2012 年 3 月 第 2 版発行 ソフトバンクモバイル株式会社
製造元：パナソニック モバイルコミュニケーションズ株式会社
3TR100358AAA
S0111-1

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。
電話番号はお間違いのないようおかけください。

ソフトバンクモバイルお客さまセンター

総合案内
ソフトバンク携帯電話から　157（無料）
一般電話から　0800-919-0157（無料）

紛失・故障受付
ソフトバンク携帯電話から　113（無料）
一般電話から　0800-919-0113（無料）

IP電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが下記の番号へおかけください。

ご契約地域	お問い合わせ先
東日本地域	022-380-4380（有料）
東海地域	052-388-2002（有料）
関西地域	06-7669-0180（有料）
中国・四国・九州・沖縄地域	092-687-0010（有料）

ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失については、下記の番号へおかけください。
+81-3-5351-3491（有料、ソフトバンク携帯電話からは無料）

こんなことはしないで！

必ずお守りください

ご使用の前に、必ず「安全上のご注意」（☞裏面）をお読みになり、正しく安全にお使いください。

端子を接触させないで！
金属類などで端子を接続すると火災や故障などの原因となります。

指定品以外は使わないで！
電池パックの漏液、発火や、故障などの原因となります。

分解・改造しないで！
けが、感電などの原因となります。

加熱しないで！
電池パックの破裂、発火などの原因となります。

濡らさないで！
発熱や感電、故障などの原因となります。

電池パックは特に注意！
扱いかたを誤ると、漏液や発熱、破裂、発火などの原因となります。

マナーについて

- **病院**はもちろん**映画館**などでも、電源を切りましょう。
- **飛行機内**で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。
- **電車の中**などでは車内アナウンスや掲示に従いましょう。
- **運転中**の使用は、法律で禁止されています。

マナーを守るための便利な機能

マナーモード	電話がかかってきたときなどに、着信音を鳴らさずに振動でお知らせします。
電波 OFF モード	電源を入れたままで、電波の送受信を停止します。
簡易留守録	電話に出られないときに相手の用件を本機に録音できます。

携帯電話機の電波比吸収率（SAR）について

この機種002P for Bizの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR:Specific Absorption Rate）について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。
この携帯電話機002P for BizのSARは0.793W/kgです。
この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。
個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/
※技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

「ソフトバンクのボディSARポリシー」について
＊ボディ（身体）SARとは：携帯電話機本体を身体に装着した状態で、携帯電話機にイヤホンマイク等を装着して連続通話をした場合の最大送信電力時での比吸収率（SAR）のことです。
＊＊比吸収率（SAR）：6分間連続通話状態で測定した値を掲載しています。ボディSARに関する技術基準として、米国連邦通信委員会（FCC）の基準および欧州における情報を掲載しています。詳細は「FCC RF Exposure Information（米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報）」「European RF Exposure Information（欧州における電波ばく露の影響に関する情報）」をご参照ください。
＊＊＊身体装着の場合：一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

ソフトバンクモバイルのホームページからも内容をご確認いただけます。
http://www.softbankmobile.co.jp/ja/info/public/emf/emf02.html

知的財産権について

■肖像権について

他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮って公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

■著作権について

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされるときは、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

本製品は、MPEG-4 Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、以下に記載する行為に係るお客様の個人的かつ非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。
- 画像情報をMPEG-4 Visual規格に準拠して（以下、MPEG-4ビデオ）を記録すること。
- 個人的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4ビデオ、または、ライセンスをうけた提供者から入手したMPEG-4ビデオを再生すること。

詳細についてはMPEG LA, L.L.C.
(http://www.mpegla.com)をご参照ください。

Javaおよびすべての Java関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。

アプリックス、microJBlend 及びJBlend、並びに、アプリックスまたはJBlendに関連する商標並びにロゴは、米国、日本国及びその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

microSDロゴはSD-3C, LLCの商標です。

着うた®、着うたフル®は、
株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

「待ちうた®」はKDDI株式会社の登録商標です。

Powered by MascotCapsule®
MascotCapsule® is a registered trademark of HI CORPORATION

NetFront Mobile Client Suite
ACCESS
本製品は、インターネット機能として株式会社ACCESSのNetFrontを搭載しています。
NetFrontは株式会社ACCESSの日本およびその他の国における登録商標または商標です。
本製品の一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

ADOBE® FLASH® ENABLED
本製品はAdobe Systems IncorporatedによるFlash®、Flash® Lite™および／もしくはReader®技術を含んでいます。

Adobe及びFlashはアドビ システムズ社の商標です。

本製品に搭載している「楽デコ」は、株式会社アクロディア「絵文字Lite®」の知的財産権によって保護されています。

SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

TVコール、S!アプリ、デルモジ、インプットメモリ、S!メール、きせかえアレンジ、デコレメール、フィーリングメール、S!情報チャンネル、PCサイトブラウザ、お天気アイコン、S!速報ニュース、S!電話帳バックアップ、安心遠隔ロック、楽デコはソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。

「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。

本製品は、InterDigital Technology社からのライセンスに基づき生産・販売されています。

その他、本書に記載されている会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。

本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

General Notes

■Electromagnetic Waves

- For body worn operation, this mobile phone has been tested and meets RF exposure guidelines when used with an accessory containing no metal and positioning the handset a minimum 15 mm from the body. Use of other accessories may not ensure compliance with RF exposure guidelines.

■FCC Notice

- This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

■FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.
The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organization through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model.
The highest SAR value for this model handset as reported to the FCC when tested for use at the ear is 0.816 W/kg, and when worn on the body in a holder or carry case, is 0.461 W/kg. Body-worn Operation; This device was tested for typical body-worn operations with the back of the handset kept 1.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.5 cm separation distance between the user's body and the back of the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.
The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided. The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of http://www.fcc.gov/oet/ea/ after searching on FCC ID UCE210036A.
Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) website at http://www.phonefacts.net.

■European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health.
The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear was 0.846 W/kg*. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body as described in this guide**.
In this case, the highest tested SAR value is 0.836 W/kg. As SAR is measured utilizing the devices highest transmitting power the actual SAR of this device while operating is typically below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum level required to reach the network.
The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a hands-free device to keep the mobile phone away from the head and body.
* The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.
**Please see Electromagnetic Waves for important notes regarding body worn operation.

■Declaration of Conformity

CE0168

We, Panasonic Mobile Communications Development of Europe Ltd., declare that SoftBank 002P for Biz conforms with the essential and other relevant requirements of the directive 1999/5/EC.
A declaration of conformity to this effect can be found at http://panasonic.net/pmc/support/index.html
- This product is only intended for sale in Japan.
- Compliance to the European RTTE directive applies to: SoftBank 002P for Biz handset, Battery (PMBAS1) and AC Charger (SoftBank ZTDAA1, marked MITSUMI).

お願いとご注意

■ご利用にあたって

- USIMカードや、USIMカード装着済の携帯電話を盗難・紛失された場合は、必ずお問い合わせ先（☞お問い合わせ先一覧）までご連絡のうえ、緊急利用停止の手続きを行ってください。
- 事故や故障、修理などにより本機やメモリカード※に登録したデータ（電話帳・画像・音楽など）が消失・変化したときの損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切な電話帳などのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
- 本機は、電波を利用しているため、特に屋内や地下街、トンネル内などでは電波が届きにくくなり、通話が困難になることがあります。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご利用いただくときは、周囲の迷惑にならないようにご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。従って、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、雑音が入るなどの影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- メモリカード（市販）をご利用される場合は、あらかじめメモリカードの取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。
- 傍受（ぼうじゅ）にご注意ください。
  本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられたときは第三者が故意に傍受するケースもまったくないとは言えません。この点をご理解いただいたうえで、ご使用ください。
  - 傍受とは、無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。
- インターネットのサイトには、悪質なものや有害なものもあります。特に、個人情報の書き込みなどは慎重に行いましょう。

※ 本紙とクイックスタートでは、「microSDカード」を「メモリカード」と記載しています。

■お取り扱いについて

- 本機は防水仕様にはなっていません。水に濡らしたり、湿度の高い所に置いたりしないでください。
  - 雨の日にバッグの外のポケットに入れたり、手で持ち歩いたりしないでください。
  - エアコンの吹き出し口に置かないでください。急激な温度変化により結露し、内部が腐食する場合があります。
  - 洗面所などでは衣服に入れないでください。ポケットなどに入れて、身体をかがめると、洗面所に落としたり、水で濡らしたりする場合があります。
  - 海辺などに持ち出すときは、バッグなどに入れて、海水がかかったり、直射日光が当たらないようにしてください。
  - 汗をかいた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れたりしないでください。手や身体の汗が本機の内部に浸透し、故障する場合があります。
- 本機の電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので、ご注意ください。なお、これらに関しまして発生した損害につきましては当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機は温度：5℃～35℃、湿度：35%～85%の範囲でご使用ください。
  極端な高温や低温環境、直射日光の当たる場所でのご使用、保管は避けてください。
- 使用中や充電中は本機や電池パックが温かくなることがありますが、異常ではありませんので、そのままご使用ください。
- 電池パックの使用条件によっては、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れることがありますが、安全上問題はありません。
- カメラ部分に、直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して、映像が変色することがあります。
- 端子が汚れていると接触が悪くなり、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などでふいてください。
- お手入れの際は、乾いた柔らかい布でふいてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
- 本機のディスプレイを堅いものでこすったり、傷つけたりしないようご注意ください。
- 本機に無理な力がかかるような場所には置かないでください。
  - 本機をズボンやスカートの後ろのポケットに入れたまま、座席や椅子などに座らないでください。
  - 荷物のつまった鞄などに入れるときは、重たいものの下にならないようにご注意ください。
- 本機の銘板シールをはがさないでください。修理をお受けできないことがあります。
- 電池パックを取り外すときは、必ず本機の電源を切ってから取り外してください。急速充電器を接続して充電しているときは、必ず急速充電器を取り外したあと、本機の電源を切ってから取り外してください。またデータの登録やメールの送信などの動作中に電池パックを取り外すと、データが消失・変化・破損することがあります。
- 液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がありますのであらかじめご了承ください。
- 本機の外部接続端子に指定品以外のものは取り付けないでください。誤動作を起こしたり、本機が破損することがあります。
- 歩行中は、周囲の音が聞こえなくなるほど、イヤホンの音量を上げないでください。周囲の音が聞こえにくくなり事故の原因となります。
- 本機を手に持って使用するときは、スピーカーをふさがないようにご注意ください。

■機能制限について

本機を機種変更、解約したときは、下記の機能が利用できなくなります。また、本機を長時間使用しなかった場合も利用できなくなる可能性があります。
カメラ／メディアプレイヤー／S!アプリ

■通話中／通信中の制限について

- 通話中／通信中は、各種操作を行っている間でも、通話料／通信料がかかります。
- 通話中に1～2桁の数字を入力しメニューを開いた場合は、一部選択できない項目があります。

■モバイルカメラについて

- カメラ機能は、一般的なモラルを守ってご使用ください。
- カメラのレンズに太陽の光が進入する状態で放置しないでください。レンズの集光作用により、故障の原因となります。
- 大切なシーン（結婚式など）を撮影される場合は、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。
- 撮影が禁止されている場所での撮影はおやめください。

■通話時間／料金の設定について

ご契約の内容によっては、通話料金表示機能が利用できないことがあります。

■お買い上げ時の状態に戻す操作について

リセットした内容は元に戻すことはできませんので、十分にご注意ください。

- 設定内容をお買い上げ時の状態に戻すには、待受画面で●→**設定**→**セキュリティ設定**→**リセット**→**設定リセット**→●→●→操作用暗証番号を入力後、自動的に再起動を行います。
- お客様が登録したデータをすべて消去し、各種機能の設定内容をお買い上げ時の状態に戻すには、待受画面で●→**設定**→**セキュリティ設定**→**リセット**→**オールリセット**→●→●→操作用暗証番号を入力後、自動的に再起動を行います。

■SSL/TLSについて

SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。SSL/TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。
本機では、あらかじめ認証機関から発行されたサーバー証明書が登録されており、待受画面で●→**Yahoo!**→**設定**（PCサイトブラウザの場合、**PCサイトブラウザ**→**PCサイトブラウザ設定**）→**セキュリティ**→**ルート証明書表示**から、証明書の内容を確認することができます。

SSL/TLS利用に関するご注意
セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合、お客様は自己の判断と責任においてSSL/TLSを利用するものとします。お客様自身によるSSL/TLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社、エントラストジャパン株式会社、グローバルサイン株式会社、RSAセキュリティ株式会社、セコムトラストシステムズ株式会社、株式会社コモドジャパンは、お客様に対しSSL/TLSの安全性などに関して何ら保証を行うものではありません。

■位置情報提供について

本機で、ネットワーク自動調整を行う前に、位置情報提供を受信した場合、測位を許可しても、位置を測位することができず、検索をした管理者には測位失敗が返信されます。
ただし、本機の「位置提供履歴」には履歴として残る場合があります。

ケータイ機能制御／位置情報提供に関するご注意
ご契約の内容によっては、ご利用いただくことができません。詳しくは、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先（☞お問い合わせ先一覧）までご連絡ください。

安全上のご注意

■ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。

■ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

■本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

⚠ 危険 この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。

⚠ 警告 この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

⚠ 注意 この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

■次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

- 禁止（してはいけないこと）を示します。
- 分解してはいけないことを示します。
- 水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
- 濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
- 指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
- 電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

本機、電池パック、USIMカード、充電器（オプション品）、メモリカード（オプション品）の取り扱いについて（共通）

⚠ 危険

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。
また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など）においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。
機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。
本機に電池パックを取り付けたり、充電器（オプション品）を接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。
火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。
電話機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。

濡らさないでください。
水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。
使用場所、取り扱いにご注意ください。

本機に使用する電池パック・充電器・卓上ホルダー（オプション品）は、ソフトバンクが指定したものを使用してください。
指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、充電器の発熱・発火・故障などの原因となります。

⚠ 警告

本機・電池パック・充電器を、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。
電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機と充電器の発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。
落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。
電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。
充電端子や外部接続端子、メモリカードスロットに水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。
ショートによる火災や故障などの原因となります。

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。
ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。
使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。
1. 充電器を持ってプラグをコンセントから抜いてください。
2. 本機の電源を切ってください。
3. やけどやけがに注意して、電池パックを取り外してください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

⚠ 注意

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落下して、けがや故障などの原因となります。バイブレーション（振動）を設定中や充電中は、特にご注意ください。

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。
けがなどの原因となります。

電池パックの取り扱いについて

⚠ 危険

電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-ion 00	リチウムイオン電池

火の中に投下しないでください。
電池パックを漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。
釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
電池パックの端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）と一緒に電池パックを持ち運んだり保管したりしないでください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。
失明などの原因となります。

⚠ 警告

電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。
皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。
所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
電池パックの使用中・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてください。
異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

⚠ 注意

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。
端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りの「ソフトバンクショップ」へお持ちください。
電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

本機の取り扱いについて

⚠ 警告

自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。
交通事故の原因となります。
乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。
運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。
赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。
目に影響を与える可能性があります。

安全上のご注意

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。
電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。
※ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器・植込み型心臓ペースメーカ・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など
本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。
機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。
心臓の弱い方は、着信時のバイブレーション（振動）や着信音量の設定に注意してください。
心臓に影響を与える恐れがあります。
屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。
落雷や感電の原因となります。

⚠ 注意

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。
本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。
本機に磁気カードなどを近づけたり、挟んだりしないでください。
キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

ストラップなどを持って本機をふり回さないでください。
本人や周囲の人に当たったり、ストラップが切れたりして、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。
着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。
難聴になる可能性があります。

本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。
長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。
本機を開閉する際は、指やストラップなどを挟まないようご注意ください。
けがなどの事故や破損の原因となります。
イヤホンを使用するときは音量に気をつけてください。
長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。
本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。

使用箇所▶材質／表面処理
外装ケース：操作ボタン面、ディスプレイ背面、電池面 ▶ABS／UV塗装
外装ケース：ディスプレイ面、ヒンジホルダー ▶PC／UV塗装
外部接続端子 ▶ステンレス鋼／ニッケルメッキ、金メッキ
外部接続端子キャップ▶エラストマ
カメラパネル、ディスプレイパネル ▶PMMA／ハードコート
カメラパネル突起部▶ABS
充電端子▶りん青銅／ニッケルメッキ、金メッキ
操作ボタン：決定ボタン▶PC／ハードコート
操作ボタン：シート部▶PC
操作ボタン：その他のボタン▶PC／UV塗装
操作ボタン面開閉ストッパー▶アクリルウレタン
着信／充電ランプ▶PC／スズ蒸着、UV塗装
電池カバー：樹脂部分▶ABS／UV塗装
電池カバー：電池収納面シート▶PC
電池収納面▶PC
電池端子：樹脂部分▶PPS
電池端子：端子部 ▶ベリリウム鋼／ニッケルメッキ、金メッキ
電池パック：樹脂部分▶PC

使用箇所▶材質／表面処理
電池パック：端子部 ▶ガラスエポキシ基板／ニッケルメッキ、金メッキ
電池パック：ラベル▶PET
ネジ（電池カバー内）▶鉄／ニッケルメッキ
銘板シール▶ポリエステル
メモリカード挿入口：金属部分 ▶ステンレス鋼／ニッケルメッキ
メモリカード挿入口：樹脂部分▶LCP

充電器（オプション品）の取り扱いについて

⚠ 警告

充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。
熱がこもって火災や故障などの原因となります。
指定以外の電源・電圧で使用しないでください。
指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。
急速充電器：AC100V～240V（家庭用ACコンセント専用）
シガーライター充電器（オプション品）：DC12V・24V（マイナスアース車専用）
シガーライター充電器（オプション品）は、マイナスアース車専用です。プラスアース車には絶対に使用しないでください。
火災などの原因となります。
雷が鳴り出したら、充電器には触れないでください。
感電などの原因となります。

濡れた手で充電器のプラグを抜き差ししないでください。
感電や故障などの原因となります。

シガーライター充電器（オプション品）のヒューズが切れたときは、必ず指定のヒューズに交換してください。
指定以外のヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。指定のヒューズに関しては、シガーライター充電器の取扱説明書でご確認ください。
プラグにほこりがついたときは、充電器を持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などでふき取ってください。
火災の原因となります。
充電器をコンセントに差し込むときは、卓上ホルダーの端子および充電器のプラグや端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。
感電・ショート・火災などの原因となります。

長時間使用しない場合は、充電器を持ってプラグをコンセントから抜いてください。
感電・火災・故障の原因となります。
万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちに充電器を持ってプラグをコンセントやシガーライターソケットから抜いてください。
感電・発煙・火災の原因となります。

⚠ 注意

充電器をコンセントやシガーライターソケットから抜くときは、コードを引っ張らず、充電器を持ってプラグを抜いてください。
コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。

お手入れの際は、コンセントやシガーライターソケットから、必ず充電器を持ってプラグを抜いてください。
感電などの原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

⚠ 警告

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会［平成9年4月］）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。
電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどに確認してください。
電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。
医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。
- 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。
- 病棟内では、本機の電源を切ってください。
- ロビーなど、携帯電話の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

満員電車などの混雑した場所にいるときは、本機の電源を切ってください。
付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。
電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

お買い上げ品の確認

■002P for Biz本体

■電池パック（PMBAS1）

■クイックスタート

■お願いとご注意（本紙）

- 本機の充電には、ソフトバンクが指定した充電器（オプション品）を使用してください。
- 本機の充電器および、その他の付属品・オプション品につきましては、お問い合わせ先（☞お問い合わせ先一覧）までご連絡ください。
- この製品には、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。 Li-ion 00

PINコード

USIMカードには、「PINコード」と「PIN2コード」という2つの暗証番号があります。
お買い上げ時は、どちらも「9999」に設定されています。

PINコード	第三者による無断使用防止のため、電源ON時に入力する4～8桁の暗証番号です。
PIN2コード	通話料金の各設定に使用する暗証番号です。

■PINコードの設定

① 待受画面で●→**設定**
② **セキュリティ設定→PIN認証→ON**（有効）／**OFF**（無効）
③ PINコードを入力

・設定中は電源ON時にPINコードを入力しないと緊急電話番号（110／119／118）発信を含む携帯電話の操作ができません。

PUK／PUK2について
PINコードまたはPIN2コードの入力を3回間違えると、PIN／PIN2コードがロックされます。PUK／PUK2は、このPINロックを解除するための暗証番号です。
- PUK／PUK2については、お問い合わせ先（☞お問い合わせ先一覧）までご連絡ください。

暗証番号について

本機の使用にあたっては、次の暗証番号が必要になります。

操作用暗証番号	4～8桁の暗証番号で、各機能を操作するときに使用します。（お買い上げ時は「9999」に設定されています）
交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）	ご契約時に登録する4桁の番号で、オプションサービスを一般電話から操作するときや、発着信規制サービスの設定、インターネットの有料情報の申し込みの際に使用します。

- 各暗証番号はお忘れにならないよう、また、他人に知られないようご注意ください。
- 他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- **各機能で暗証番号の入力を間違えると間違いを知らせるメッセージが表示されます。操作をやり直してください。**
- **発着信規制用暗証番号の入力を3回間違えたときは、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。このときは、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）の変更が必要となりますのでご注意ください。**
- **以前、携帯電話から発着信規制用暗証番号を変更されたお客様は、発着信規制を設定する際に、その変更された番号を入力してください。**

■操作用暗証番号の変更

① 待受画面で●→**設定**
② **セキュリティ設定→暗証番号変更**
③ 現在の操作用暗証番号を入力→新しい操作用暗証番号を入力→もう一度新しい操作用暗証番号を入力

■交換機用暗証番号の変更

暗証番号を変更するには手続きが必要となります。（☞お問い合わせ先一覧）

ソフトウェア更新

ネットワークを利用して本機のソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには更新ができます。

- 確認／更新には、通信料はかかりません。
- ソフトウェア更新には、約30分程度かかる場合があります。更新が完了するまで、本機は使用できません。
- 電池がフル充電の状態（充電しても着信／充電ランプが点灯しない状態）で行ってください。
- ソフトウェア更新は電波状態のよいところで、移動せずに行ってください。
- ソフトウェア更新中は、他の機能は操作できません。
- 必要なデータはソフトウェア更新前にバックアップすることをおすすめします（一部ダウンロードしたデータなどは、バックアップできない場合もあります）。ソフトウェア更新前に本機に登録されたデータはそのまま残りますが、本機の状況（故障など）により、データが失われる可能性があります。データ消失に関しては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ソフトウェア更新中は絶対に電池パックやUSIMカードを取り外したり、電源を切らないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先（☞お問い合わせ先一覧）までご連絡ください。

① 待受画面で●→**ツール**
② **ソフトウェア更新→ソフトウェア更新**
③ 画面に従って操作

更新用データのダウンロード完了後、自動的に再起動を行い、ソフトウェア更新が開始されます。「ソフトウェアを書き換えました　再起動します」と表示されたあと、再び再起動を行い、更新完了のインフォメーションが表示されます。

主な仕様

■002P for Biz

項目		仕様
質量（電池パック装着時）		約110g
サイズ（閉じた状態）		約109×50×16.5（最薄部）／18（最厚部）mm
連続待受時間※1	3G	約400時間
	GSM	約350時間
連続通話時間※2	3G	約200分
	TVコール	約100分
	GSM	約230分
充電時間※3	急速充電器	約130分
	シガーライター充電器	約130分
最大出力	3G	0.25W
	GSM	2.0W

※1 充電を満たした新品の電池パックを装着し、本機を閉じた状態で通話や操作をせず、電波を正常に受信できる状態で算出した、時間の目安。 ※2 充電を満たした新品の電池パックを装着し、電波を正常に送受信できる状態で算出した、通話に使用できる時間の目安。 ※3 本機を温度5℃～35℃の範囲で充電した場合の目安。
●本機は、3G方式とGSM方式に対応しております。●上記は、電池パック装着時の数値です。●電池の充電状態、機能設定状況、気温などの使用環境や利用場所の電波状態などにより、ご利用可能時間が変動します。●S!アプリを起動させた状態での通話時間および待受時間は著しく短くなることがあります。

■電池パック

電圧	3.7V	容量	800mAh
使用電池	リチウムイオン電池		
サイズ	約45×4.5×37mm		

●定格／仕様および外観は、性能向上のため予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

■保証について

本機をお買い上げいただいた場合は保証書が付いております。
- **お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。**
- **内容をよくお読みの上、大切に保管してください。**
- **保証期間は、保証書をご覧ください。**
修理を依頼される場合、お問い合わせ先（☞お問い合わせ先一覧）または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。
- **保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。**
- **保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。**

本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。
なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／音楽など）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先（☞お問い合わせ先一覧）までご連絡ください。